

会 議 録

会議録	令和元年度 第2回 豊田市公共交通会議
次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議 事</p> <p>【協議案件】</p> <p>(1) とよたおいでんバスの路線改編について</p> <p>①小原・豊田線</p> <p>②藤岡・豊田線（西中山経由）</p> <p>③土橋・豊田東環状線</p> <p>④下山・豊田線</p> <p>(2) とよたおいでんバス 年末ナイト便の運行について</p> <p>(3) 地域バスの路線改編について</p> <p>松平地域バス（区域運行）</p> <p>【報告案件】</p> <p>(1) 1日共通乗車券について</p> <p>(2) たすけあいプロジェクトにおける外出促進の取組について</p> <p>(3) 地域バスの路線改編について</p> <p>足助地域バス（路線定期運行）</p> <p>(4) 地域バスのバス停移設について</p> <p>4 その他</p> <p>・次回会議の開催予定について</p> <p>令和元年12月</p> <p>5 閉 会</p>
日 時	令和元年8月19日（月） 午後2時00分～午後3時20分
場 所	豊田市役所 南庁舎5階 南51会議室

出席者 (敬称略)	<p>【委員】 野田 宏治 (豊田工業高等専門学校) 松本 幸正 (名城大学) 上井 久仁彦 (国土交通省中部運輸局愛知運輸支局) 渡邊 重之 (愛知県都市整備局交通対策課) (代理：石川) 岩月 康男 (愛知県豊田加茂建設事務所維持管理課) 林 孝臣 (愛知県豊田加茂建設事務所足助支所管理課) (代理：中村) 栗本 光太郎 (豊田市都市整備部) 中田 繁美 (豊田市社会福祉協議会) 三宅 利幸 (豊田市区長会) 酒井 康成 (豊田市高齢者クラブ連合会) 釘宮 順子 (豊田市ボランティア連絡協議会) 阿部 利恵 (豊田市 PTA 連絡協議会) 吉村 一孝 (豊田商工会議所) (代理：小栗) 大竹 宏 (愛知県タクシー協会) 小林 裕之 (愛知県バス協会) 毛利 康浩 (愛知県交通運輸産業労働組合協議会) (代理：大橋) 浅野 直宏 (名古屋鉄道株式会社) 吉岡 実 (名鉄バス株式会社) 境 政義 (豊栄交通株式会社) 寺澤 秀樹 (愛知環状鉄道株式会社)</p> <p>【事務局】 豊田市 都市整備部交通政策課</p>
資料	1. 次第 2. 令和元年度 第2回 豊田市公共交通会議 会議資料

【協議案件】

(1) とよたおいでんバスの路線改編について

①小原・豊田線 ②藤岡・豊田線 (西中山経由)

○事務局 【資料1-1、1-2】に基づき説明。

○委員 イベント期間中の臨時ダイヤについてもG T F Sデータを反映させるのか。検索したい日付に合わせれば臨時便の時刻も出るようになるのとよい。

○事務局 Google マップ検索のコメント欄に内容を掲載し、路線を検索すると情報が出てくるようにする。

<協議結果：全員承認>

③土橋・豊田東環状線

○事務局 【資料1-3】に基づき説明。

○委員 利用者への周知方法が大切だと思うが、どんなことを考えているか。

○事務局 みちなび HP への掲載、バス停への告知、またできれば関係自治体への説明をしたいと考えている。

○委員 利用者からすると遠方安の考え方は理解しにくい。そこは丁寧に説明していただきたい。

○事務局 理解いただけるよう丁寧に説明していきたい。

<協議結果：全員承認>

④下山・豊田線

○事務局 【資料1-4】に基づき説明。

○委員 とよたおいでんバスの運賃体系があると思うが、名鉄バスとの運賃調整について決まり事はあるのか。

○事務局 特に決まり事はないが、おいでんバスを運行する際に民間事業者と協議をして運賃を決めることとしており、今回の運賃改定についても名鉄バスと協議の上決定している。

○委員 おいでんバスと名鉄バスの両方で公共交通を担っている。どちらも利用しやすいよう利用者に分かりやすく説明していただけるとよい。

○事務局 おいでんバスの運行が始まって以来、名鉄バスとの協議をしながら運行しているが、運賃体系が分かりにくいということは認識している。今後の運賃のあり方については検討していきたいと考えている。

<協議結果：全員承認>

(2) とよたおいでんバス 年末ナイト便の運行について

○事務局 【資料2】に基づき説明。

意見等なし。

<協議結果：全員承認>

(3) 地域バスの路線改編について

松平地域バス（区域運行）

○事務局 【資料3】に基づき説明。

○委員 3点ほどお聞きしたい。①安全上のルールについて、バスの到着がおいでんバスと重なった場合のルールは定めるか。②地域バスの区域外バス停設置のルールはあるか。③区域拡大としての申請となるか。

○事務局 ①については、今後運行事業者も含めて詳細のルールを作って安全を確保していきたい。②については、平成30年度に市の詳細ルールを作成した。隣接した地区であること、核となる施設があること、他の公共交通と競合しない等。今後もその枠内で地域バスについての区域外バス停について考えていきたい。③区域内から他地区への運行、いわゆる片足主義の運行となるため、区域拡大の申請にはならないと認識している。

○委員 他地域の人達が松平地区に来られるようになるが、予約方法は周知しているのか。

○事務局 乗り入れる益富地区の区長会へ説明し、年末頃に自治区回覧をしていただくよう依頼している。

○委員 バスガイドブックを見ても予約方法が分からない。せっかくなので使いやすい方法を周知してほしい。到着時間指定の予約もできるか。

○事務局 可能である。

○委員 つないだ上で便利であること、また街中から来られる際に使いやすくすることが大切である。利用者目線で周知案内をお願いします。Google マップで予約ができると非常に便利である。

○委員 区域外へ延長する距離はどれぐらいか。

○事務局 距離は定かではないが、10分ほどの所要時間である。

<協議結果：全員承認>

【報告案件】

(1) 1日共通乗車券について

- 事務局 【報告1】に基づき説明。
- 委員 乗務員に聞かれてもすべてに答えられるわけではないため、利用者には利用方法の周知をお願いしたい。
- 事務局 紙券面乗車券を購入時には、利用時の注意書きの用紙を一緒にお渡しするよう準備している。英語表記のものも作成している。それを見ていただければ利用方法が分かるようにして、乗務員の方にはなるべくお手数をおかけしないようにしたい。
- 委員 これは画期的な取組であり、市内外問わず日本全国にどんどん宣伝してほしい。将来の公共交通の利用促進となるおもしろい取組。運行事業者もあわせて関係者皆さんで盛り上げてほしい。本当は車内販売ができるとよかったが。バス乗車中にアプリで購入することはできるか。また、乗車券を購入するために豊田市駅へ行くまでの運賃は別で必要なのか。
- 事務局 クレジットカード決済であるため、カードを持っていれば乗車途中でもアプリで購入することができるが、乗車券を購入する前の運賃は別途支払いが必要。
- 委員 名古屋市交通局では土日エコきっぷというものがあり人気がある。車内販売が売切れた場合は、駅で購入するために駅までの運賃は払わずに降りることができる。そういう対応ができないにしても、公共交通会議のメンバーで利用者の利便性を考え、前向きな提案をしていくことが重要だと思う。
- 委員 新しいことを実施するには費用面で負担が増えてしまい、なかなかできない現状がある。今後の課題であると認識している。
- 委員 利用者としては、1日乗車券はちょっと高い。バスは本数があまりなく、他の地域に行くとしても乗り継ぎがしにくい。とはいえ、新しい取組はやってみないと分からないし、そこから問題解決の糸口を見つけていくことが大切である。高齢者の免許返納も進んでおり、公共交通に頼る人も増えてくる。そういう意味も含めて豊田市の公共交通をアピールする発端となるとよいと思う。
- 事務局 今回はトライアルということで進める中で、なかなか運行事業者との調整がつかないこともあったが、これがベストではないため、今回の結果を受けてよりよい制度作りをしていきたい。また委員からご意見のあったように、1日乗車券が高齢者に公共交通を利用されるきっかけにもなると考えているため、結果については公共交通会議で議論していただけるよう報告させていただく。
- 委員 一宮でも1日乗車券があるが、運転手に券面を確認してもらう際に必ず立ち止まるなどルールを設けている。
- 委員 運輸局としても MaaS として注目している取組である。ENJOY とよたパスで提携してもらって店舗がもう少し充実し、お得感が出るとよいと思う。優待特典は昼中使っていただくとして、滞在時間を長くするには飲み屋との提携が必要ではないかと感じる。利用が始まってからも、提携店舗の追加は可能か。
- 事務局 店舗情報はジョルダンのアプリに写真付きで掲載しているため、作成に時間を要する。確認が必要ではあるが、可能ならば店舗の追加をしていきたい。
- 委員 来年度以降にフィードバックをするために、データの分析が重要。データはどのような形で取れるのか。
- 事務局 紙券面は販売所にアンケートを設置し、行先、どこから来たか、値段設定などについてデータを取るつもりでいる。アプリについてもアンケートを行う予定。

○委員 アンケートだけでなく、移動データなどを積極的に取って活用したほうが良い。

(2) たすけあいプロジェクトにおける外出促進の取組について

○事務局 【報告2】に基づき説明。

意見等なし。

(3) 地域バスの路線改編について

足助地域バス（路線定期運行）

○事務局 【報告3】に基づき説明。

意見等なし。

(4) 地域バスのバス停移設について

○事務局 【報告4】に基づき説明。

○委員 バス停移設先の草刈りはしっかりして安全に待てるようにしていただきたい。

○事務局 きちんと草刈りをして安全を確保します。

4 その他

○事務局 次回、会議の開催予定について

令和元年12月

以上